

IV 部活動指導計画

部活動指導計画

部活動は、学級の所属を離れて組織し、共通の興味・関心をもつ生徒で構成される。また、生徒の自発的・自主的活動を助成し、心身の健全な発達を促進し、進んで規律を守ると共に、互いの責任を果たすなど、社会生活を営むために必要な態度を養う絶好の場である。

(1) 基本方針

- ① 教育課程外の教育活動として実施する。
- ② 豊かでたくましい心身の育成を目指す。
- ③ 部活動に入部することを原則とする。

* しかし、中学校で開設できる部活動の種類は限られているので、校外での活動に力を注いでいる生徒は、その活動内容を中学校に申し出て、部活動に参加しないことも認める。

(2) 目標

- ① 学年・学級の所属を離れ、個性を発揮させるとともに、互いに協力して活動させる。
- ② 自己や集団の目標の達成に努力させ、心身の鍛錬と技能を伸ばさせる。
- ③ 学校生活に充実感をもたせ、より実りあるものとさせる。
- ④ 学習と部活動の両立を図らせる。
- ⑤ 望ましい人間関係を育てると共に、社会性を身につけさせる。
- ⑥ 対外試合・発表等に積極的に参加し、社会の一員として望ましい態度を身につけさせる。

(3) 部活動名と活動場所

	部名	担当教師	活動場所
1	サッカー（男女）	小野坂・松下・多田	香南小学校第2G
2	陸上（男女）	福井・松下・多田	香南小学校第2G
3	バレーボール（女子）	川原・小原	体育館メインアリーナ
4	卓球（男女）	宮崎・山西・瀧本	体育館サブアリーナ
5	吹奏楽（男女）	岡田・上崎	音楽室
6	家庭科【茶道】（男女）	木村	被服室・特活室
7	美術（男女）	金丸	美術室
8	パソコン（男女）	筒井・稲毛	メディア教室・技術室
9	（テニス（男女）引率）	塩田	（校外：香南テニス場）
10	生徒会	上崎・筒井・宮崎	生徒会室
11	ボランティア・ソーラン隊	上崎 筒井 宮崎 体育科	生徒会室・体育館
12	駅伝（男女）	体育科及び2年団職員	運動場
13	自主研究部（男女）	国・社・英・理教員	各担当教室等

(4) 部活動における申し合わせ事項

- 下校完了時刻（下記の時間とする。）

4 月	18:00	8 月	16:00	12 月	17:00
5 月	18:00	9 月	18:00	1 月	17:00
6 月	18:00	10 月	17:30	2 月	17:30
7 月	18:00	11 月	17:00	3 月	18:00

- 活動は保護者の了解を得た生徒に認める。
- ・ 生徒は毎年4月に、入部届けを学級担任を経て、顧問に提出する。
 - ・ 校外での活動に力を注いでいる生徒は、その活動内容を申し出て、部活動に参加しないことも認める。
 - * テニス競技、水泳競技などに取り組んでいる生徒は、原則として教育委員会が主催する大会に、学校代表として参加することができる。
 - ・ 転部、退部の申し出があった場合は、本人・保護者の意見をよく聞き、担任との協議の上、決定する。
 - ・ 1年生は、仮入部期間はどの部に参加・見学してもかまわない。見学期間は、4月12日（月）～4月25（木）までとする。期間中の見学時間は5時までとする。ただし、休日（土日、祝日）の見学は認めない。見学期間中の活動内容、更衣場所等は顧問の指示に従う。
（4月26日（金）入部届〆切）

- 顧問は必ず活動場所について指導する。
- 大会前等（ハイシーズン）の事情により、上記の下校完了時刻を超えて練習する場合、もしくはテスト期間中の部活動（大会当日の2週間前、時間延長は30分まで）は校長・保護者の許可を得る。
- 延長した場合の下校方法については、保護者の出迎えなどの配慮をする。
- 始業までの活動は7:20～7:45までとする。
- 部活動延長願いを作成して、体育主任、教頭、校長の許可を得る。
- 部活動休養日：学校の閉庁日12月28日～1月3日、8月13日～15日（オフシーズン）、定期テスト発表期間中、職員会議の日等は積極的に休養日を設ける。
- 休養日は週当たり2日以上休養日を設ける。長期休業中の休養日は、学期中に準じた扱いを行う。平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日は少なくとも1日以上を休養日とする。週末に大会等で両日活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。
- 1日の活動時間は長くとも平日で2時間程度、休業日は3時間程度とする。

(5) その他注意事項

- 活動中は熱中症対策として、こまめに飲水をさせる。
- 服装について
- ・ 基本的には体操服、部で統一していればよい。休日の登下校についてもこれに準ずる。
- 土・日・祝日の練習について
- ・ 練習時間と場所、大会名を職員室の背面黒板に記入する。
 - ・ 休日や長期休暇中の飲料水についてはスポーツ飲料を認める。
- 練習時のあいさつ・準備運動を徹底する。
- 体育館の戸締まりの確認は、最終終了部活動の顧問が行う。